



## 編集雑記

## 既刊案内 (特集・主要記事)

### [ 4月号 ]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.53」国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究領域主任研究官 浅田安廣氏を訪ねて「気候変動適応へ向けた対策」に取り組む…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎新たな「住生活基本計画」を閣議決定…国土交通省 ◎建築物リフォーム・リニューアル調査報告(概要)…国土交通省 ◎電気温水機器の新たな省エネ基準に関する報告書…経済産業省 ◎令和元年度における浄化槽の設置状況等について…環境省 ◎令和2年度 管工事・電気通信工事・造園施工管理技術検定合格者発表…国土交通省 ◎グリーン住宅ポイント制度の対象建材・設備の具体の型番を公開…国土交通省 ◎利用者の多様な特性に配慮したトイレ整備のあり方と適正利用の推進に関する今後の取組方針…国土交通省 ◎「復興まちづくりのための事前準備」の着手率、約55%…国土交通省 ◎密を避けて57,000人が過ごせる面積の屋上緑化!…国土交通省 ◎「土砂災害防止に関する絵画・作文」令和2年度受賞作品決定!…東京都建設局 ◎「明日への道標」愛と鍛錬で人は育つ～出光佐三の人間尊重主義～…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「東京ブラリルポ」玉川上水の羽村取水堰…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「南東京ライフケア短期大学」構想 PART I…設置準備室 理事長 野平匡邦 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(24)―平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?!…いこうじ◎「建築着工統計」[2021年1月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子 ◎自動水栓ハンドブックが好評 感染症対策で広く普及…(株)ミナミサワ

### [ 5月号 ]

◎「シリーズ 次代を担う衛生・環境工学者 No.54」東京工業大学 環境・社会理工学院 土木環境工学系准教授 藤井 学氏を訪ねて超高精度の質量分析計を用いた環境評価など…水道ネットワーク通信 有村源介 ◎全国109の一級水系全てにおいて『流域治水プロジェクト』を策定・公表…国土交通省 ◎令和元年東日本台風の発生した 令和元年の水害被害額が統計開始以来最大に…国土交通省 ◎NPOのためのSDGs活用ガイドブックの発行等について…環境省 ◎外国人労働者の人事・労務に役立つ3つの支援ツールを作成…厚生労働省 ◎公共事業労務費調査における社会保険加入状況調査結果の公表…国土交通省 ◎「長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律案」を閣議決定…国土交通省 ◎動画「気候危機時代を生き抜く「気候変動×防災」戦略」の公開…環境省 ◎高齢者施設の避難方策をとりまとめました…国土交通省 ◎「明日への道標」悲劇を喜劇にする理由～チャップリンの反抗精神～…(株)日本設備工業新聞社 代表取締役社長 高倉克也 ◎「特別インタビュー」存在価値のある会社へ コトビジネスへ転換を 岡谷マート(株)代表取締役社長 霞 明伸氏…月刊コア編集部 ◎「南東京ライフケア短期大学」構想 PART II…設置準備室 理事長 野平匡邦 ◎「東京ブラリルポ」新宿御苑の近辺を歩く…(一社)スマート水道推進協会会長・(株)日本設備工業新聞社顧問 坂本弘道 ◎「特別連載」平成を偲ぶ パロディ狂歌集(25)―平成一人百首…弁護士 野平大魚 ◎「フォトレポート」新・撮った写真が5万枚!?!…いこうじ◎「納期短縮を目指し、第一配送センターを開設…(株)ミナミサワ ◎「建築着工統計」[2021年2月]…国土交通省 ◎新製品紹介 ◎ニュースファックス ◎エッセイ 西村修一、新田純子

デジタル関連法案が成立し、新たにデジタル庁が9月に発足する。職員500人規模の内閣直属の組織で他の省庁や地方自治体に対する強力な権限を持つ。予算配分やシステム運用に関する勧告権を行使し、個人情報情報の活用による経済活動・国際競争力の強化をめざすという。国会審議では国民のプライバシー権の保護が最大の争点となった。

英語で数字を意味するデジタルはラテン語の指に由来している。指折り数えるという世界的風習があるように物の状態を数字で表すのがデジタルとっていいだろう。デジタル時計はその典型だ。これに対してアナロジーから派生したアナログは類似、相似、類推、比例などを語源としている。アナログ時計が連続した時間の変化を針の動きで示すように物の状態を別の物で表現する。

断続的で正確なデジタルはもはや連続的で曖昧なアナログを葬り去ろうとしている。だが双方は対立する概念ではなく対等に使いわけられるものだとわたしは思う。アナログレコードは音を形で記録し、デジタルCDは音を数値で記録する。どちらにも長所・短所があり、単純に優劣を決めることはできない。わたしはむしろ想像力の劣化を招く二者択一的な思考のデジタル化を危惧する。

現代は白か黒かという単純明快な選択が幅をきかす時代となっている。とはいえ相対性理論の創始者であるアインシュタインは「すべては可能な限り単純化すべきだ。しかし単純化すぎてはならない」と釘をさしている。行き過ぎた効率化で多彩な世界が損なわれないための警鐘だ。(高倉)

給排水・衛生・環境設備の総合誌

月刊「コア」第379号

令和3年6月10日発行 定価1,000円(税別)

発行編集人 高倉克也

印刷所 (株)日本設備工業新聞社出版事業部

発行所 〒150-0031東京都渋谷区桜丘町10-13

(野元第1ビル)(株)日本設備工業新聞社

TEL (03) 3496-4774(代)

FAX (03) 3464-1884